

2013年度 学校緑化推進コンクール

最優秀賞校

広島大学付属福山高等学校

育てた植物	
セイヨウアサガオ	数量 100 株
フウセンカズラ	数量 100 株
ヒャクニチソウ	数量 80 株
マリーゴールド	数量 80 株



選考委員からの講評

多枚数に渡ってレポートしていただき、各植物の生長の具合がとても良くわかりました。写真も様々な構図で記録しており鮮明でわかり易かったです。協会から贈呈したグリーンカーテン種子・草花種子すべてを活用していただき園芸部の皆さん多数で育成活動に取り組みまれて素晴らしい成果を出されたことを評価し、最優秀賞に選定いたしました。

草花または緑のカーテンを育てる間、工夫した点、苦労した点。

地植えで巨大グリーンカーテンを育てようという計画を立ててネットを設置したが、セイヨウアサガオが予想以上に伸びてしまい、あわててロープで延長しました。グリーンカーテンというよりも、昇漕のようになってしまいました。今年の夏の異常な暑さで、育苗や水やりが大変でした。マリーゴールドとヒャクニチソウの取り合わせは、とてもバランスの良い花壇ができました。

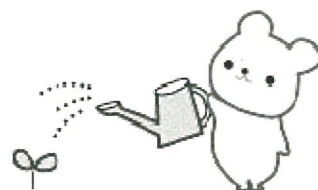
草花または緑のカーテンを育てた感想

今年の園芸部の活動のメインとして、巨大グリーンカーテン+校内各所に花壇を作ることとしました。大変でしたが、9月8日（日）の文化祭で多くの人たちに見てもらい、好評でした。

部員一同、充実した活動ができたことに満足しています。

草花植栽の効果について

校内に花や緑が多いとホッとします。巨大グリーンカーテンの下での育苗は、人にも植物にも優しい空間ができたのでとても順調に育苗できた。



緑のカーテンまたは草花の生長の過程がわかる写真、完成写真を貼り、右の欄にコメントをお書きください。



撮影日: 5月22日

育成記録:

5月5日 種まき

・セイヨウアサガオ 100

・フウセンカズラ 100

(以上、ポットまき)

・ヒヤクニチソウ 80

・マリーゴールド 80

(以上、ピートパン使用)

発芽後、育苗箱に植えて、その後、ポット苗に仕立てた。

写真は、種まき後約17日後の様子です。



撮影日: 6月8日

育成記録:

グリーンカーテン用ネット(高さ4m×幅20m)を設置し、セイヨウアサガオとフウセンカズラの苗を各60本ずつ、15cm間隔に交互に植えた。この場所は、もともと植え込みだったが、数本を残して枯れてしまったため、今回グリーンカーテン花壇としてよみがえりました。



撮影日: 6月22日

育成記録:

定植2週間後のグリーンカーテンです。自転車置き場に面した南向きの場所で、午前中から午後まで十分な日光を浴びてすくすく育っています。

なお、元肥は牛糞とマグアンプKを使用しました。追肥はハイポネックス1000倍希釈液です。

※たくさん記録写真のある方は用紙を複写してお使いください。

緑のカーテンまたは草花の生長の過程がわかる写真、完成写真を貼り、右の欄にコメントをお書きください。



撮影日: 6月22日

育成記録:

セイヨウアサガオの成長が予想より随分速く、もうすでに4mの高さのネットの上端まで登り切りました。この後、二階の手すりまで達したので追加のロープを三階の手すりより引っ張り、朝顔を誘引しました。



撮影日: 9月6日

育成記録:

その後、朝顔は二階から三階の手すりまで達したので、最後の手段として、屋上から三階の手すりまでロープを延長しました。朝顔の驚異的な成長には驚きました。フウセンカズラは次々と茶色の風船をつけ、約3000個もの種が収穫できました。



撮影日: 9月6日

育成記録:

厳しい7月～8月の猛暑にもめげずにセイヨウアサガオはよく成長し、朝夕が少し涼しくなると、美しい青色の花(まさにヘブンリーブルー)をたくさんつけました。写真は、自転車置き場から上に見上げたときの様子です。校内のいろいろな角度から楽しめます。

※たくさん記録写真のある方は用紙を複写してお使いください。



撮影日: 7月28日

育成記録:

定植より約50日後のマリーゴールドとヒヤクニチソウの花壇の様子です。この頃の作業は、猛暑の中での除草と朝夕二回の水やり(全ての花壇に水やりをするには約1時間半かかります)でした。夏休みになっても園芸部の生徒たちが手分けをして作業をしました。

撮影日: 7月28日

育成記録:

同じ場所の花壇の様子です。ごらんのように、まだ、たくさんの雑草があります。「マリーゴールドとヒヤクニチソウがもう少し大きく育つまで、除草と水やりを根気よく続けていこう」と、園芸部員一同、気を引き締めました。



撮影日: 8月9日

育成記録:

まだ少し雑草が残ってはいますが、ようやく花壇が完成しました。暑さに負けずにマリーゴールドとヒヤクニチソウが元気に咲いています。今までの苦労が報われるおもしろいです。

この状態を少しでも長く維持できるように花がらを取るなどの作業が必要です。





撮影日：7月28日

育成記録：

定植して50日後の
食堂のある建物(通称
：オリーブ)前の花壇
です。マリーゴールドと
昨年のこぼれ種で育った
コスモスが生えています。

当校の花壇には、
自然にできた園芸植物は
尊重するという
「伝統？」があります。



撮影日：8月17日

育成記録：

マリーゴールド+コスモス
花壇の完成です。手前の
空いているスペースには、
真夏の暑さに強いマツバ
ボタンを加えました。種を
まくとたくさんのマツバ
ボタンの苗ができて、植
える場所がないくらい
たくさんの苗ができました。



撮影日：8月17日

育成記録：

通称オリーブという建
物の前にあるもう一つ
の花壇です。

こちらの花壇は、
ヒヤクニチソウをメイ
ンとしてアレンジしま
した。ヒヤクニチソウ
も暑さに負けずに、美
しい花色で豪華に咲い
てくれました。今回の
ヒヤクニチソウは大輪
で、とても豪華です。



撮影日：8月17日

育成記録：

先ほどの花壇のヒヤクニチソウです。

今回の写真のベストショットともいえる一枚です。

大輪のヒヤクニチソウの魅力を堪能できて、改めてヒヤクニチソウという花の美しさを再認識しました。



撮影日：8月17日

育成記録：

情報教育棟(通称：ローズ)の南側に面した花壇の完成した状態です。ヒヤクニチソウとマリーゴールドのバランスがうまくとれていて、とても良い感じに仕上がりました。

学校に来られた方々を、美しい花たちが迎えてくれます。



撮影日：8月17日

育成記録：

同じ場所の隣の花壇です。ここにはキツネナス(ツノナス)が次第に大きくなってきました。晩秋になると黄色の面白い形をしたナスがたくさんできそうで、今からとても楽しみです。

校内には、さらに園芸部の野菜畑もあります。